



学校教育目標：自ら学び、人・物・自然を大切にする心豊かな子どもの育成

学校経営目標：地域に愛され、一人ひとりの児童が生き生きと輝く、明るく活気に満ちた学校づくりを推進する

校外防災学習

12月5日(木)雨天により延期になっていました校外防災学習を行いました。クラスごとにめあてを決めた後、グループごとに運動場に集合しました。Aグループ：1・6年 Bグループ：3・4年 Cグループ：2・5年で、上学年と下学年の児童がペアになって避難しました。

一次避難場所の吉備様で、先生から避難場所についての説明を聞きました。少し休憩をし、水分補給をした後に二次避難場所の真備総合公園に向かいました。途中の道路も、上の学年の児童が車道側を歩き、安全な避難ができました。真備総合公園は、木々が紅葉をされていてとてもきれいでした。落ち葉を掃く管理の方へのあいさつもきちんとできていました。



公園では、防災に関する大切なことを〇×クイズで確認していきました。問題は全部で7問。答えはペアで考えました。

- ① 消防署は、日曜日がお休みである。
- ② 消防車と救急車を呼ぶ番号は同じである。
- ③ 学校で火事や地震が起きました。
早く逃げるために、校舎の中を走って逃げる。
- ④ 火事や地震で非難するときに、エレベーターを使って逃げる。
- ⑤ 外は大雨が降っていて危険なので、雨に濡れない地下に避難する。
- ⑥ 天気予報を見ていると「〇〇警報」「〇〇注意報」が発表されていることがあります。警報と注意報では、警報の方が危険である。
- ⑦ 地震が起きました。火事にならないように、何があっても絶対に火を消す。



最後の問題では、答えが二つに分かれました。先生方も、首をかしげています。正解は、×です。地震が起きた時に、火事にならないように火を消すことはもちろん大切です。ただし、命を守ることが一番なので、机に下などに入って頭を守ることを優先します。

学校に帰ったら、それぞれの教室に戻り、振り返りを行いました。5年生の教室では、タブレットを使って考えたことや思ったことなどを書いて、全員で共有していました。

